

～フランス伝統のテキスタイル～ 「トワル・ド・ジュイ」に魅せられて

マリー・アントワネットに愛され、ナポレオンが感嘆したフランス伝統生地「トワル・ド・ジュイ」18世紀後半～19世紀初め一世を風靡した「トワル・ド・ジュイ」は、もとは西洋人のインド更紗への憧れから生まれました。Diorの2018-20秋冬コレクションのテーマともなり、今日に至るまでファッションやインテリアを通して親しまれ続けているコットンプリント「トワル・ド・ジュイ」。トワル・ド・ジュイ美術館とも関係の深い専門家、奈良在住の永島聡美氏を招き学びました。豊富な生地のコレクションや画像によるトワル・ド・ジュイの歴史・柄のデザイン背景などの解説は大変好評でした。またインテリアスタイリングプロ会員の施工事例を紹介し現代のインテリアでの活用方法なども解説しました。

100名を超えるご応募があったため席を増席しましたが追いつかず、一部の方をお断りせざるを得ず残念でした。インテリア関係だけでなくハンドメイド作家、服飾関連など幅広いジャンルの方が参加されトワル・ド・ジュイの人気、講師の深い知識と思いを実感したセミナーでした。

講師： フロリレージュ主宰 永島聡美

日時： 2019年5月22日（水）14:00～16:00

会場： ㈱ スミノエインテリアプラザ

対象： 一般生活者・IC 手芸カルトナージュ・服飾関係 参加人数：60名 参加費：無料

主催： 公益社団法人インテリア産業協会関東甲信越支部

委託： インテリアスタイリングプロ

プログラム： ①「トワル・ド・ジュイ」とは？

②「トワル・ド・ジュイ」の歴史

③「トワル・ド・ジュイ」の優美な柄の世界

④「トワル・ド・ジュイ」の魅力と暮らしの中のジュイ



歴史や由来、柄の意味等を映像と実物で詳しく解説していただきました。

講師の豊富な知識とトワル・ド・ジュイへの熱い思いに2時間はあっという間でした。



今年の新作、日本初上陸の生地やビンテージなど
貴重なコレクションをたくさん展示してご覧いただきました。



永島先生に会いたくて参加した人も



会場は後ろの壁まで椅子を並べ満席



関連資料の展示

協力：フロリレージュ・株式会社スミノエ・株式会社トミタ

（株）オーブインターナショナル （株）東和商会

実行委員 白川えり子 鈴木恵美子 草刈和子

企画・サポート 西村優子 中島敦子 越川洋平 坂部真一 岡本亜希子 佐藤里夏